2018年、モーニングからの
お年玉読み切り。
第41弾
CARNAVAL
この道は知っている。
これは僕の道だから。
バス停まで
To the bus stop.
Presented by Moto Hagio
創刊36年目にして、
モーニング初登場!!
萩尾望都
宝塚歌劇
花組公演
「ポーの一族」
原作/萩尾望都「ポーの一族」(小学館フラワーコミックス)
脚本・演出/小池修一郎
兵庫県宝塚大劇場にて2月5日(月)まで公演中。2月16日(金)より東京宝塚劇場にて公演開始。
・40年ぶりの続編『ポーの一族 ~春の夢~』(小学館)
・小説集『美しの神の伝え』(河出書房新社)
絶賛発売中!

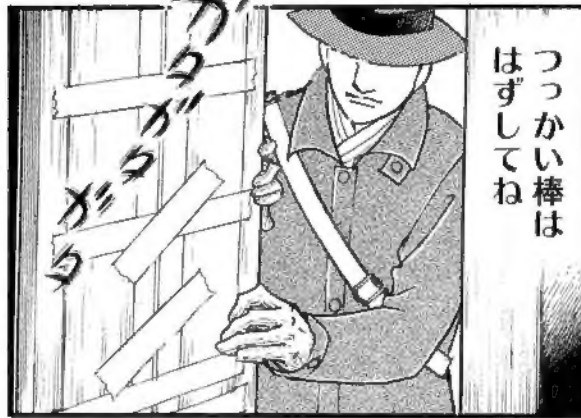
兄ちゃん
橋のところのバス停から
家へ行く道は
草茫々だよ

玄関は開がないよ
やっぱ傾いてるみたい 家

台所の戸は開ぐよ
開ぐというか壊れて開いてるんだけんちょも

つっかい棒ははずしてね
ガタガタガタ

靴のまま入ってって
中かなり汚いし危ないがらね

靴のままはねえべ
いくら荒れた家でも

兄ちゃん

人が住んでねぇど
家って ほんと 荒れるね

泥棒もね ほんと
入ったみたい 悲しい やれやれ

南側の窓は開ぐけどあとでちゃんと閉めてね
ガタガタタ

閉めてもねぇ…仕方ないけどねぇ…
開けっぱなしってのもダメだしねぇ…

夏に母ちゃんと
家に入ったときは
家族アルバム何冊か
郡山にもって帰った
ラップしてそのまま
しまって
あるけどね
そういや
何度か
清掃業に
片付けを
たのんだと
言ってたな…

草刈りもしたけど
ぜんぜん
追っつがね
物置も
その
まんま
草刈りも
たのんだって
言ってたな

広いしね
山の方や
畑の方まで
行けなかった

7

おお！渡(わたる)
いつ
帰(けえ)ってきたんだ

おめ
ちゃんと
知らせろよ！

………

父ちゃん

オーイ
母ちゃん
渡(わたる)だぞォ

父ちゃん

父ちゃん
玄関の戸は
傾いてて…
開が
ガラ
ね…

オーイ?
母ちゃん
畑がなァ
渡
ハラ
へって
ねが

ツルムラサキの
味噌炒めがある
食ってげ
そうだ 朝採った
原木しいたけ
焼ぐがら待ってろ

父ちゃん
いや…オレ
帰んなきゃ
なんねがら…
なんだ もっと
ゆっぐりしてげ

渡は忙しいんだなァ 東京で仕事してっからなァ ホラ しいたけ持ってげ
いや…あの…いいよ…そんな

おめ なんでそんな田舎を嫌う
ゴホゴホゴホ

父ちゃん 興奮するとまたセキが
うるさい 昔からだ
もう 便所も水洗だ 浄化槽もある うちは無農薬だぞ
ゲフ

嫁さん オイ 元気が 真理子さん 赤ン坊 出来たってな 生まれんのいつだ
ガホゲホ
父ちゃん 病院で見てもらった?
病院は好かん

東京で披露宴なんかやって オレはな 姉やんとオイっ子にイヤミ言わっちゃ 有我んちの長男は何やってんだーって
オイ 送ろう

いいよ バス停まで すぐだから

オイ荷物
持ってやるよ
いいよ…

おまえを
東京の
大学にやったら
チャラチャラして
帰ってこね

東京で
仕事してん
だよ
いい
トシ
なんだ
から
嫁さん連れて
帰って来

だいたい仕事って何だ
借金だらけで
ちょっとラジオの
のど自慢に
出だがらって
音楽
スタジオだよ
母ちゃんの
借金はもう
返したよ いまは
うまぐいってんだ

東京じゃなくても
郡山だって
大都会だぞ
テレビ局だって
ラジオ会社だって
ある
そこで働いて
週末はうちさ来て
手伝えばいい
父ちゃん
オレの
音楽営業は
東京が
メインなんだよ

あんな
さなえ姉ちゃんも
正一だちも
おめがいっ
こっちに
帰ってくんのがって
いっつも
聞いてぐんだぞ
やめてくれよ
父ちゃんは

帰らねえって
言ってっぺした
父ちゃんは
オレが
卒業した
ときも
就職した
ときも
親戚に
帰る帰る
って
父ちゃんが
勝手に
言いふらしてる
んじゃねが

ドサッ

そうか!
出でぐのか

んだごっちゃ
もう二度と
帰って来んな!

—

父ちゃん…
七年前も…
オレにそう
言ったよ

なに?

ホラ 七年前 ——も
オレを バス停まで 送って行ぐとき ケンカしたじゃ ないか——

オレ お骨埋めに 帰ってきたん だよ——

はァ?

ア? おがしなことを 渡 なに 誰の骨を 埋めに?
父ちゃんのだよ!
はァ?

オレは 死んどらんぞ!
んだから
死んだんだよ!
…………

なんで死んだんだよ！

六年前
震災が
起こった
だろ
ろ
ろ

原発が
事故って
父ちゃんたち
避難
しただろ

……

あのケンカ以来
…
会って
なくて…
すぐ
行ぎだがった
げんちょも
(けれども)
連絡が
とれなくて

……
一週間後に
会えた時は
福島市の
病院で
父ちゃん
疲労で
倒れでて
意識が
なくて…

…早く
……

※マコモやワラを粗く編んだむしろ。冬の間、害虫駆除のために松の幹に巻く。

モーニング初登場 ―― バス停まで ―― 萩尾望都

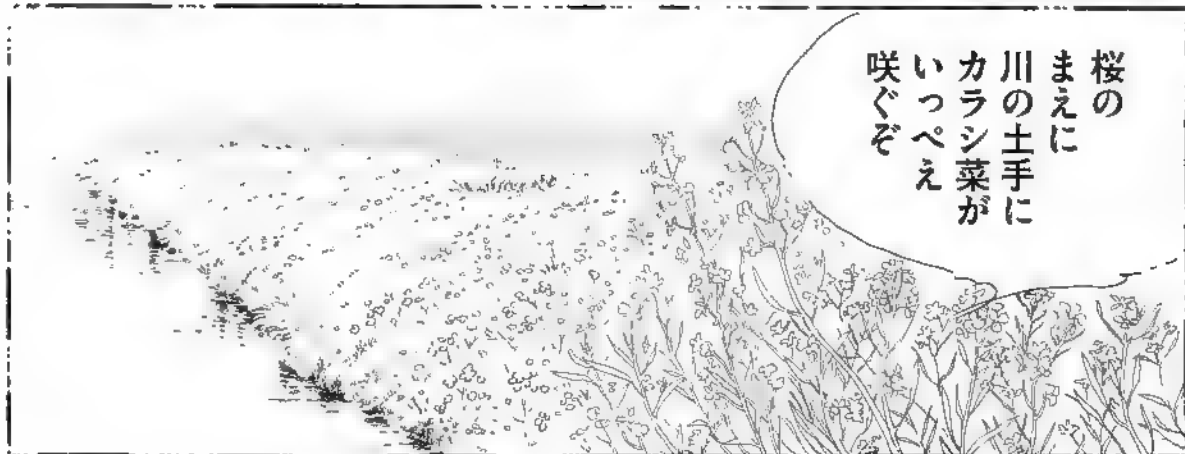
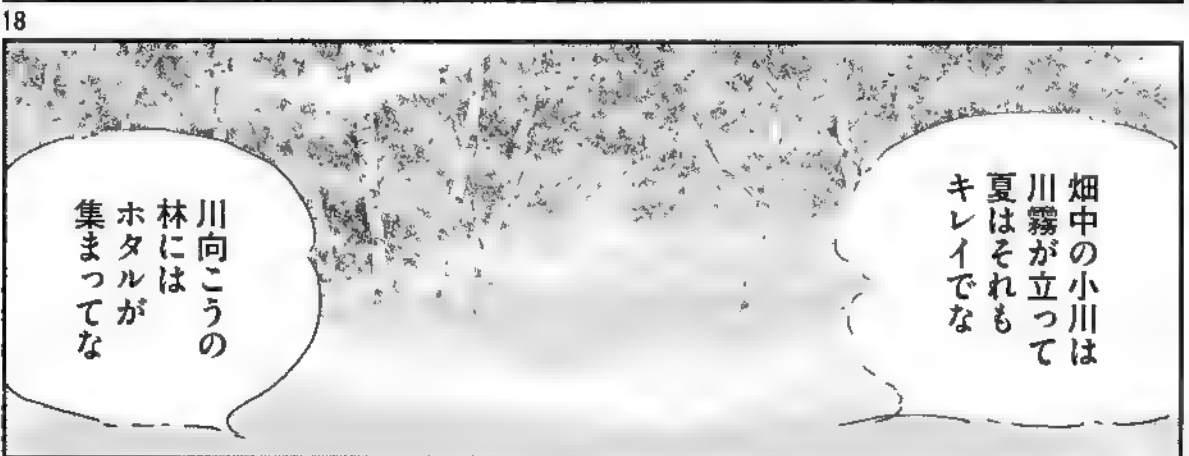
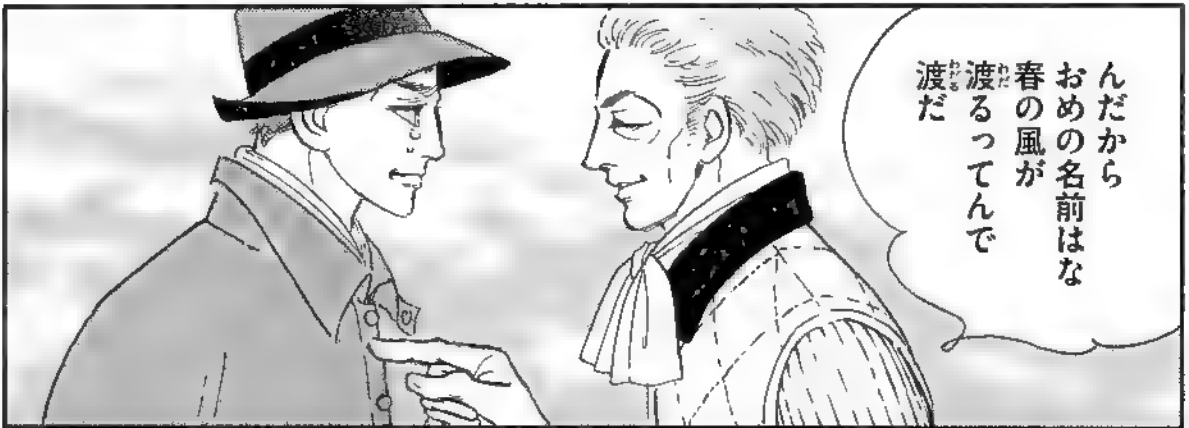
ホタルの木みでにホタルが光んだよ
七夕に生まれたおめの妹はそれで名前が夕輝だ
…父ちゃん

いづだったかイノシシが出て畑を荒らしてなァ
父ちゃん
三本木の連中とイノシシ狩りやったぞ鉄砲もって
父ちゃん
イノシシの肉はな
父ちゃん！

おめいづ帰ってくんだ

んだから
帰らないよ東京で仕事してんだから

……

オレの骨を埋めてくっちゃのが（くれたのか）
……
一片だけど
畑のビワの木の方さ行きだがったんだげんちょ行けなくて

モチの木の
白い石のそばに
埋めできた

あの白い石は
キレイだべ
昔大雨のあと
じいさんが
山から落として
来たんだ
……

そうか
……

ああ
じゃ
オレは
家さ
帰って来た
んだなァ
……

…父ちゃん

あのなァ父ちゃん あんとき…… 震災の翌日……
……
明けがたに オレの娘が 生まれたんだよ
三年前には 息子も 生まれたよ
もう 六つと 三つだ
雛子(ひなこ)と 和馬(かずま)
母ちゃんもな 喜んで くれて
そうか
いづかぁ
東京の おめの 家族を
いづかぁ ここに つれて来て カラシ菜の 土手と ホタルの林を 見せて やれよ

うん…
父ちゃん…

ブルル

すんだ？兄ちゃん
うん…

夕輝 あの家…もうあのままかな？

さァね ダンナのいとこが農業やりたいって言ってたげんちょ
母ちゃんは…？
一人で住むのはやだって

父ちゃんに…会ったよ

え 骨埋めたから出てきたの？悲しがってた？
いや…そうでもなかった

『バス停まで』
おわり

いつかまたバスは走る——。